

10.道路四公団の債務状況

公 団	H13末 負債 ^{注1)}	高速自動車国道 の整備計画、首都・ 阪神高速の基本計画等にお ける投資額 ^{注2)} (H14以降)	営業中道路の収支差 (収入－管理費－利息)		現在の料金認可	公団が道路関係四公団民営化推進委員会に提出した試算 ^{注3)}	
			H12年度	H13年度		交通量伸びあり	交通量伸びなし ^{注4)}
日本道路公団	27.9兆円						
	営業中 22.6兆円	22.1兆円	9,246億円	9,949億円			
	建設中 5.3兆円						
高速自動車国道	22.0兆円						
	営業中 17.2兆円	20.6兆円	9,293億円	9,875億円	■現行認可料金 ■公的助成継続 H55償還 ■金利 5% ※対象は9,006km	■現行認可料金 ■公的助成なし H61償還 ■金利 4%	■現行認可料金 ■公的助成なし 投資額12.1兆円の場合H62償還 ■金利 4%
	建設中 4.8兆円						
一般有料道路	5.0兆円						
	営業中 4.5兆円	1.5兆円	-47億円	74億円	■現行許可料金 ■資金コスト制度あり 許可条件通り償還 (30～50年) ■金利 5%	■許可通りの料金 ■資金コスト制度あり 許可条件通り償還 (30～50年) ■金利 4%	■許可通りの料金 ■資金コスト制度あり H59以降発効 ■金利 4%
	建設中 0.5兆円						
首都高速道路	5.0兆円						
	営業中 3.2兆円	1.3兆円	715億円	792億円	■現行認可料金 ■公的助成継続 H47償還 (50年以内) ■金利 4%	■料金改定あり(100円) ^{注5)} ■公的助成継続 H56償還 (50年以内) ■金利 4%	■料金改定あり(100円) ^{注5)} ■公的助成継続 H57未償還有利子負債2.7兆円 (→H15現在価値0.5兆円) ■金利 4%
	建設中 1.8兆円						
阪神高速道路	4.1兆円						
	営業中 3.4兆円	1.1兆円	237億円	355億円	■現行認可料金 ■公的助成継続 H44償還 (50年以内) ■金利 4.8%	■料金改定あり(100円) ^{注6)} ■公的助成継続 H58償還(阪神圏) H64償還(京都圏) (50年以内) ■金利 4%	■料金改定あり(100円) ^{注6)} ■公的助成継続 H57未償還有利子負債4.5兆円 (→H15現在価値0.9兆円) ■金利 4%
	建設中 0.7兆円						
本州四国連絡道路	3.9兆円						
	営業中 3.2兆円	0.004兆円	-758億円	-655億円	■H15から基本料金 ■公的助成継続 H67償還 (50年以内) ■金利 5%	■H15から基本料金 ■公的助成継続 H67(有利子)償還 (50年以内) ■金利 4%	■現行料金据え置き ■公的助成H15以降なし ■H67(有利子)償還 H15 2.4兆円債務カット必要 ■金利 4%
	建設中 0.7兆円						
合 計	40.9兆円						
	営業中 33.1兆円	24.5兆円	9,440億円	10,441億円			
	建設中 7.8兆円						

注1) 営業中の負債は、流動負債と固定負債の合計から建設仮勘定分を控除したものであり、駐車場、有形固定資産等を含む。

なお、日本道路公団の高速自動車国道と一般有料道路の負債については、便宜上それぞれの営業中及び建設中道路の要償還額を表記している。

注2) 建設費について記載。

注3) 高速自動車国道の整備計画、首都・阪神高速道路の基本計画等における投資を行う場合の試算(公租公課なし)

注4) 新規供用に伴う純増分は見込んでいる。

注5) 東京線100円、神奈川線50円、埼玉線100円の料金改定。

注6) 阪神西線100円、阪神東線100円の料金改定の他、京都線450円を設定。